

よく遊び じっくり学び 正しく選ぶ 子



緑小だより 春休み号

令和8年3月25日（水）

茅ヶ崎市立緑が浜小学校
校長 菅野 康一

【今、わたしは、ぼくは】

正門の桜の花も芽吹き始め、いよいよ本格的な春の訪れを感じるようになりました。おかげをもちまして、本日の修了式をもって、今年度の教育活動を終えることができました。3月19日の卒業式では、6年生が堂々とした立派な態度でこの緑が浜小学校を巣立っていきました。6年間積み重ねてきた学び、仲間と築き上げた絆、そしてかけがえのない経験に自信と誇りをもって、中学校でも元気に頑張ってくれることを願っています。在校生を代表して参加した5年生の態度も素晴らしいものでした。最高学年としてのバトンを受け継ぐ重みを感じながら、自分たちの役割をきちんと果たそうという真心と自信が伝わってきました。

3月16日には、1年生と6年生が全校を代表して、「**見守り隊**」の皆様方に、一年間緑が浜小学校の子どもたちをお見守りくださったお礼のセレモニーを行いました。場所は新年度に開設する特別支援学級「みどりん級」前廊下にて行いました。昨年度よりP.G.T.の皆様のご協力をいただき、メッセージカードの作成など、心を入れたお礼ができるようにしました。朝の見守り活動を終えた皆様をご案内して、

“1年生、右手をあげてごらん。
6年生、右手をあげてごらん。**今、わたしは、ぼくは**6年間でこんなに手が大きくなったんです。”と私から紹介した後、代表の子どもたちからメッセージカードをお渡ししました。



感謝の気持ちを伝えることは人と人をつなぐ心のかけ橋となります。今もこれからも大事にしていってください。



保護者の皆様、地域の皆様、いつも緑が浜小学校を見守りいただきましてありがとうございます。新年度もよろしくお願いたします。